

# 礼拝プログラム

2019年2月24日

**司会:**本多兄 **奏楽:**ヴォウト姉 **通訳:**大倉師

**賛美:** Hymn

**使徒信条:** \* Apostle's Creed

**アナウンスメント:** Announcement

**牧会祈祷:** Pastoral Prayer

**感謝献金:** Offering

**メッセージ:** Sermon

「新しい身分に生きる」

“Living with a New Status”

**賛美:** Hymn

**頌栄:** Doxology

**祝祷:** \* Benediction

\*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

**アッシャー:** 川久姉、スカーレット姉

**グリーター:** 本多姉、コート姉

**ナーサリー:** 本多姉、奏姉

**チルドレンチャーチ:** プロクター姉、ルイス兄

**セキュリティ:** 西井兄

## 来週、3日の礼拝

**司会:**西井兄 **奏楽:**大倉姉 **通訳:**石塚兄姉

**メッセージ:**「家族とは」

**賛美:**新聖歌339、新聖歌309

**アッシャー:** マーシャル姉、ウィットワース姉

**グリーター:** スコット姉、アベダ姉

**ナーサリー:** カーター姉、パーク姉

**チルドレンチャーチ:** 西井姉、奏姉

**セキュリティ:** ウォーカー兄

## お知らせ

本日の礼拝後の予定  
コーヒアワー、スモールグループ、  
ゴスペルフラ、イースターピクニック準備委員会

■礼拝によろこそいらっしやいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日は礼拝後にスモールグループがもたれます。「おもちゃえり」を用いたり、互いの近況を分かち合ったり、有意義な時をお過ごしください。

■本日、午後12時15分から4月14日にもたれる イースターピクニックの準備委員会を一世ホールでもちます。準備に関わりたい方はご参加ください。

■本日、午後12時30分から14時までイースターのゴスペルフラの練習がもたれ、イースターピクニックで踊る予定です。参加を希望する方は詳細はスコット姉まで。

■4月19日(金)、午後7時よりグッドフライデー礼拝をもちます。昨年のように今年もイエス様の十字架の七言を七人の人がシェアできたらと願っています。今年、日語部に割り当てられているイエス様の言葉はルカ23章43節『よく言うておくが、あなたは今日、わたしと一緒にパラダイスにいるであろう』、マタイ27章46節『わが神、わが神、どうして私をお見捨てになったのですか』、ヨハネ19章30節『すべてが終わった』です。シェアをなさりたい方は牧師までお知らせください。

■今年のイースター(4月21日)に向けて、洗礼、入会を希望する方、あるいはこれらのことで質問のある方は執事、牧師までお気軽にお声をおかけください。喜んでお手伝いをさせていただきます。

## 今週の予定

27日(水) 水曜集会

28日(木) 木曜集会

2日(土) 賛美練習

3日(日) カレーランチ、日語執事会

## 客不恵

年齢ということもあるのでしょうか、曾野綾子さんの『私の後始末』というタイトルに目がいき、手に取って読んでみました。以下、その中の一文です。

いかなる美徳も完全ではない

健康は他人の痛みの分からない人を作り、勤勉は時に怠け者に対する狭量とゆとりのなさを生む。優しさは優柔不断となり、誠実は人を窒息させそうになる。

秀才は規則に則った事務能力はあっても、思いあがるほどに創造力はなく、自分の属する家や土地の常識を重んじる良識ある人は決してほんとうの自由を手にするのではないのが現実である。

いかなる美徳と思われていることでも完全ではないことを知ると、人は何をやっても、自分が百パーセントいいことをしている、という自覚を持たなくなる。それが大切なのだ(曾野綾子、『私の後始末』より)。

私達が高く評価する美徳ですらも、それは完全なものではなく、時に私達の問題となりうるということ、すなわち人間に関わることにはいつも課題がともなうということ、このことを謙虚に、しかと心に刻み、この世界と人間を見ることができたらと完全なる父なる神に祈りました。

『すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません』(ヤコブ1章17節)